

お客さま本位の業務運営に関する基本方針

1. お客さまにふさわしい商品・サービスのご提案

- (1) 商品・サービスのご提案にあたっては、お客さまと十分な会話を重ね、お客さまの金融知識、投資経験、投資目的等をしっかり認識したうえで、適切な商品をご提案してまいります。
- (2) お客さまの多様な要望にかなうよう、幅広く金融商品を取り揃えてまいります。

2. 商品・サービスのご説明

- (1) お客さまが商品をご理解いただけるように、利益だけでなく損失等マイナスの影響についてもわかりやすくご説明します。
- (2) お客さまにご負担いただく手数料についてもわかりやすくご説明します。

3. 情報のご提供

- (1) 業務活動やセミナーを通じて金融商品にかかる情報を継続してご提供いたします。
- (2) 情報のご提供に関しては、誤解を招くことのないよう、誠実・丁寧に行います。

4. 商品・サービスの販売態勢

- (1) 真にお客さま本位の業務運営が根付くように職員の業績評価体系を構築します。
- (2) 職員の研修や資格取得奨励により、職員の能力向上に継続して取り組みます。

5. 利益相反の適切な管理

すでに公表しております「利益相反管理方針」に従い、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理します。

6. 遵守状況の定期的な公表

当金庫基本方針の取り組み状況は、当金庫ホームページ上にて年1回公表いたします。

「お客さま本位の業務運営」に関する基本方針への取組状況について

令和6年3月末日現在
甲府信用金庫

1. お客さまにふさわしい商品・サービスのご提案

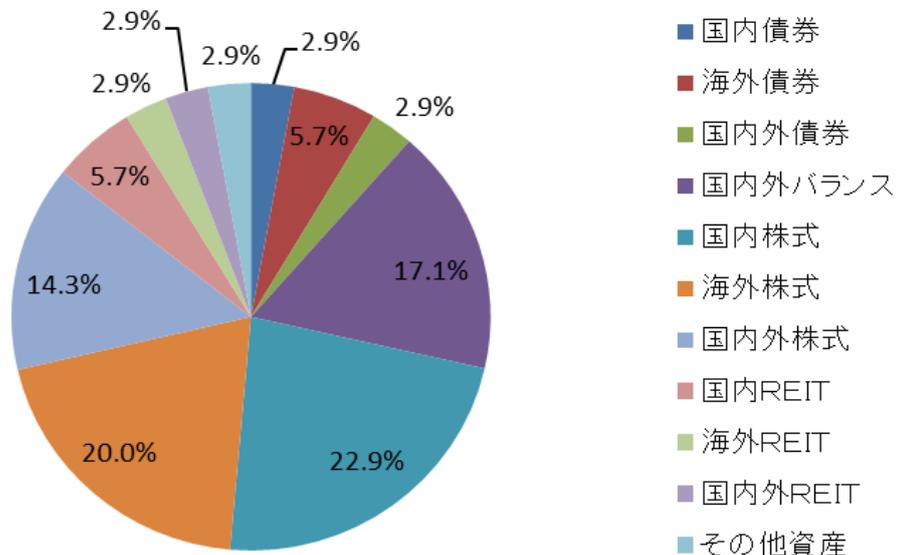
(1) 投資信託ラインナップ

当金庫では、お客さまと十分な対話を重ね、お客さまの投資目的や資産状況、投資経験に照らし合わせ、ふさわしい金融商品・サービスを提案しております。

- ・お客さまの多様なニーズにお応えするため、幅広く金融商品を取り揃えております。
- ・平成29年12月29日のフィデューシャリー・デューティー宣言以降、お客さまの最善の利益を目指し、資産形成に役立つ最適な商品の提案に努めております。

投資対象分類		取扱商品	商品構成比	毎月分配型商品数	つみたてNISA商品数
債券	国内債券	1	2.9%	0	0
	海外債券	2	5.7%	0	0
	国内外債券	1	2.9%	1	0
複合資産	国内外バランス	6	17.1%	1	1
株式	国内株式	8	22.9%	0	2
	海外株式	7	20.0%	0	4
	国内外株式	5	14.3%	0	1
REIT	国内REIT	2	5.7%	1	0
	海外REIT	1	2.9%	0	0
	国内外REIT	1	2.9%	1	0
その他資産		1	2.9%	0	0
合計		35	100%	4	8

商品構成比

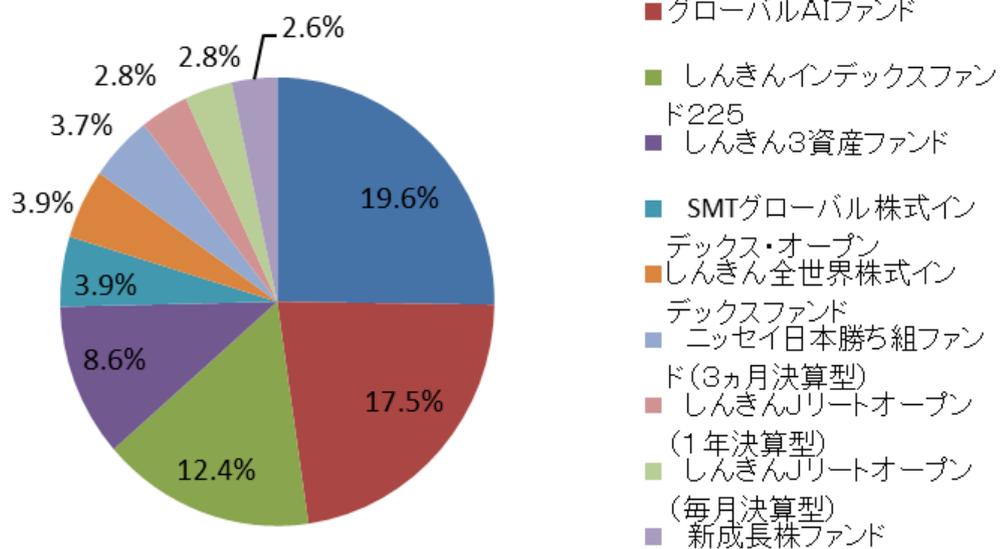


(2) 投資信託の取扱状況

① 保有件数上位10銘柄

順位	投資対象	商品名(委託会社)	決算頻度	保有件数	割合
1	株式(国外)	しんきんS&P500インデックスファンド (しんきんアセットマネジメント投信)	年1回	335	19.6%
2	株式(内外)	グローバルAIファンド (三井住友DSアセットマネジメント)	年1回	299	17.5%
3	株式(国内)	しんきんインデックスファンド225 (しんきんアセットマネジメント投信)	年1回	211	12.4%
4	資産複合(内外)	しんきん3資産ファンド(毎月決算型) (しんきんアセットマネジメント投信)	毎月	147	8.6%
5	株式(国外)	SMTグローバル株式インデックス・オープン (三井トラスト・アセットマネジメント)	年2回	67	3.9%
6	株式(内外)	しんきん全世界株式インデックスファンド (しんきんアセットマネジメント投信)	年1回	67	3.9%
7	株式(国内)	ニッセイ日本勝ち組ファンド(3ヵ月決算型) (ニッセイアセットマネジメント)	年4回	63	3.7%
8	不動産投信(国内)	しんきんJリートオープン(1年決算型) (しんきんアセットマネジメント投信)	年1回	48	2.8%
9	不動産投信(国内)	しんきんJリートオープン(毎月決算型) (しんきんアセットマネジメント投信)	毎月	47	2.8%
10	株式(国内)	新成長株ファンド (明治安田アセットマネジメント)	年1回	45	2.6%
その他				379	22.2%
合計				1,708	100%

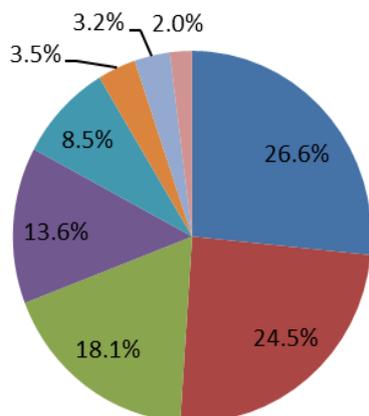
投資信託取扱状況



② つみたてNISA取扱状況【NISA委託会社 アセットマネジメントOne】
(2024年1月よりつみたて投資枠)

順位	投資対象	商品名	決算頻度	保有件数	割合
1	株式(国内)	たわらノーロード 日経225	年1回	1216	26.6%
2	株式(海外)	たわらノーロード 先進国株式	年1回	1119	24.5%
3	資産複合(内外)	たわらノーロード バランス(8資産均等型)	年1回	828	18.1%
4	株式(海外)	たわらノーロード 新興国株式	年1回	623	13.6%
5	株式(国内)	たわらノーロード TOPIX	年1回	391	8.5%
6	株式(海外)	たわらノーロード S&P500	年1回	158	3.5%
7	株式(海外)	たわらノーロード 先進国株式<ヘッジあり>	年1回	148	3.2%
8	株式(内外)	たわらノーロード 全世界株式	年1回	92	2.0%
合計				4575	100%

つみたてNISA取扱状況
(2024年1月よりつみたて投資枠)



- たわらノーロード 日経225
- たわらノーロード 先進国株式
- たわらノーロード バランス(8資産均等型)
- たわらノーロード 新興国株式
- たわらノーロード TOPIX
- たわらノーロード S&P500
- たわらノーロード 先進国株式<ヘッジあり>
- たわらノーロード 全世界株式

③ 投資信託 毎月分配型契約件数構成比 (つみたてNISA除く)

	商品数	構成比	保有件数	販売構成比
毎月分配型	4	14.8%	280	16.4%
その他	23	85.2%	1428	83.6%
(合計)	27	100%	1,708	100%

2. 商品・サービスのご説明

【重要な情報の分かりやすい提供】

当金庫では金融商品・サービスの基本的なリターン、損失その他のリスク、取引条件、手数料等の重要な情報について、お客さまの理解が深まり、商品の比較が容易になるよう、2023年12月に「重要情報シート」を導入いたしました。お客さまにとって分かりやすく、十分ご理解いただける情報提供が行えるよう努めております。

しんさん全世界株式インデックスファンド・証券投資信託		重要情報シート
一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る重要情報シート（個別商品編）		
1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）		
金融商品の名称・種類	しんさん全世界株式インデックスファンド・証券投資信託	
組成会社（運用会社）	しんさんアセットマネジメント投信株式会社	
販売委託元	しんさんアセットマネジメント投信株式会社	
金融商品の目的・機能	MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果を目標とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方	
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。	
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。	
〔質問例〕 ① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。 ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。 ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。		
2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）		
損失が生じるリスクの内容	当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や発行体の経営状態の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産への投資については、為替変動の影響により損失を被ることがあります。；主なリスクは以下のとおりです。；価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリーリスク	
〔参考〕 過去1年間の収益率	31.0%（2024年1月末現在の騰落率）	
〔参考〕 過去5年間の収益率	平均：15.0% 最低：-11.4%（2020年3月末） 最高：56.8%（2021年3月末）；（2019年2月～2024年1月の各月末における当ファンドまたは対象インデックスの直近1年間の騰落率）	
交付目論見書参照箇所（リスクと運用実績）	損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」の箇所、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」の箇所にそれぞれ記載しています。	
〔質問例〕 ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。 ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。		
3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）		
継続的に支払う費用（信託報酬など）	運用管理費用（信託報酬）年率0.4565%（税抜0.415%）。また、投資対象とする投資信託の運用管理費用（年率0.32%程度）を加え、実質的な負担は年率0.7765%（税込み）程度です。その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。	
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。	
交付目論見書参照箇所（費用）	上記以外に生ずる費用を含めて詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」の箇所に記載しています。	
〔質問例〕 ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。 ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。		

【本部マネーアドバイザーの活動】

本部に預かり資産の専担者（マネーアドバイザー）を3名配置し、各営業店を担当しております。営業店の職員と帯同し窓口でのご案内、お客さまのご自宅や事業所単位でのご提案等をご希望により実施し、投資信託等の金融商品についての充分なご案内と説明を重ね、お客さまに商品特性やリスク等の重要な情報について十分にご理解いただけるよう、分かりやすい丁寧な説明を行っております。

また、お客さまに商品をご購入いただいた後も、安心してお取引いただけるよう、市場動向の状況など商品のわかりやすい説明やアフターフォローを行っております。

3. 情報のご提供

（1）投資関連セミナーの開催

令和5年10月18日（水）、当金庫主催による投資家セミナーをオンラインにて開催いたしました。

当日は、しんきんアセットマネジメント投信の担当者を講師として招き「2024年開始の新NISA制度と今後のマーケット動向」をテーマに新たにスタートした新NISA制度を中心に、オンラインセミナーを行い、約20人のお客さまに参加していただきました。また、電話によるアフターフォローや要望のあるお客さまには、訪問のうえ、運用実績の報告やマーケット動向の見通し等の説明に努めました。



（2）マネーアドバイザーが開催した研修および説明会の実施

マネーアドバイザーがお客さまへ直接、または営業店職員を通じて情報を提供するため、マネーアドバイザー主催のお取引先企業向け資産運用の説明会や当金庫営業店職員向け研修会を実施いたしました。

対象	実施回数
お取引先企業向け説明会(のべ回数)	14
当金庫営業店職員向け研修(のべ回数)	12

4. 商品・サービスの販売態勢

【お客さま本位の業務運営を実践するための人材育成】

お客さまのさまざまなニーズにこたえられる知識・スキル・専門性の向上のために、資格の取得、研修の実施をすすめています。

（1）資格取得状況（令和6年3月末現在職員数 296名（パート除く））

資格	人数	取得割合
証券外務員登録者数	284	95.9%
FP3級以上取得者数	236	79.7%

(2) 職員向け教育の実施状況

研修・試験	実施回数
職員向け集合研修(のべ回数)	5
証券外務員試験	2

5. 利益相反の適切な管理

「利益相反管理方針」に従い、引き続き基本方針のとおり、お客さまの利益が不当に害されることのないよう適切な対応を継続的に行っております。

6. 遵守状況の定期的な公表

昨年1年間の取組状況について本件をもって公表いたしました。

以上

投資信託の販売会社における
比較可能な共通 KPI

甲府信用金庫

(令和6年3月)

はじめに

甲府信用金庫は、お客さまの安定的な資産形成を実現することを目的に平成 29 年 12 月 29 日に「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を策定・公表いたしました。

今回、金融庁が平成 30 年 6 月に公表した「投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI（以下、共通 KPI）」に基づき、令和 6 年 3 月末で算出した数値を公表いたします。

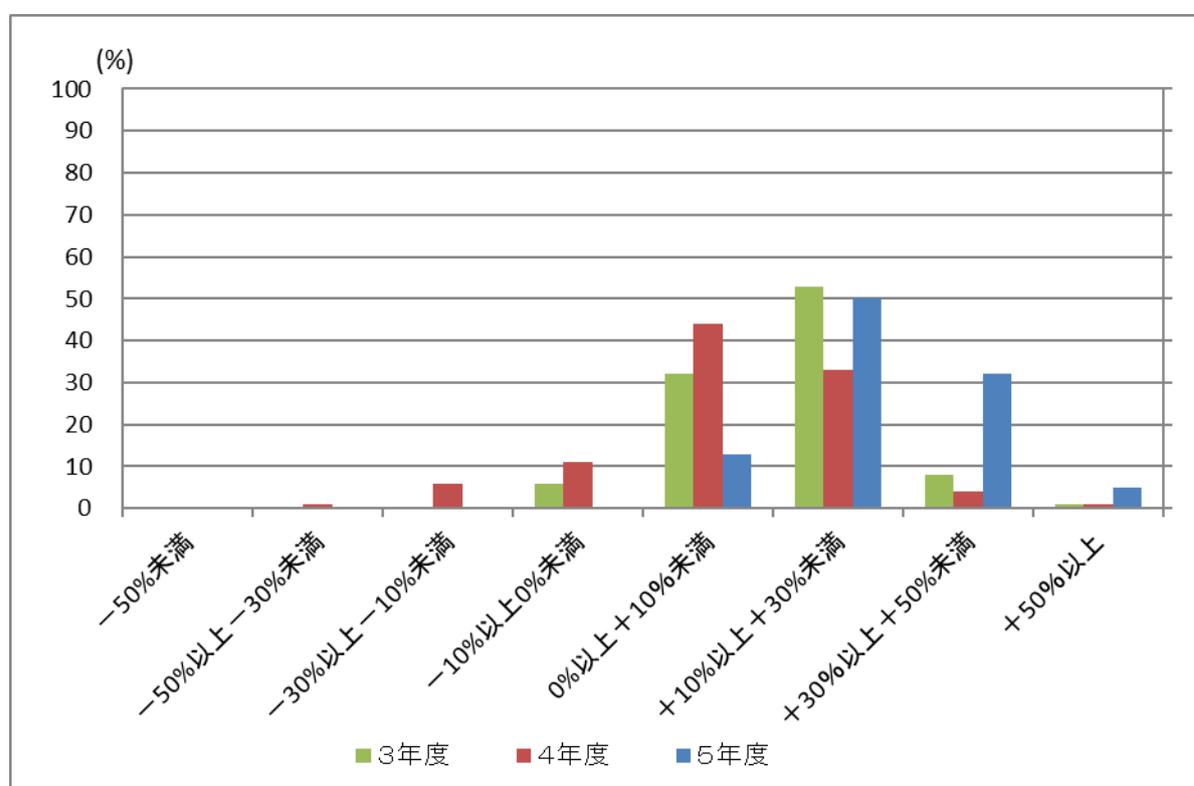
当金庫は、今後も本方針を遵守して、お客さま本位の業務運営に努めてまいります。

共通成果指標（共通 KPI）の公表

【共通 KPI①】

～投資信託の運用損益別顧客比率～

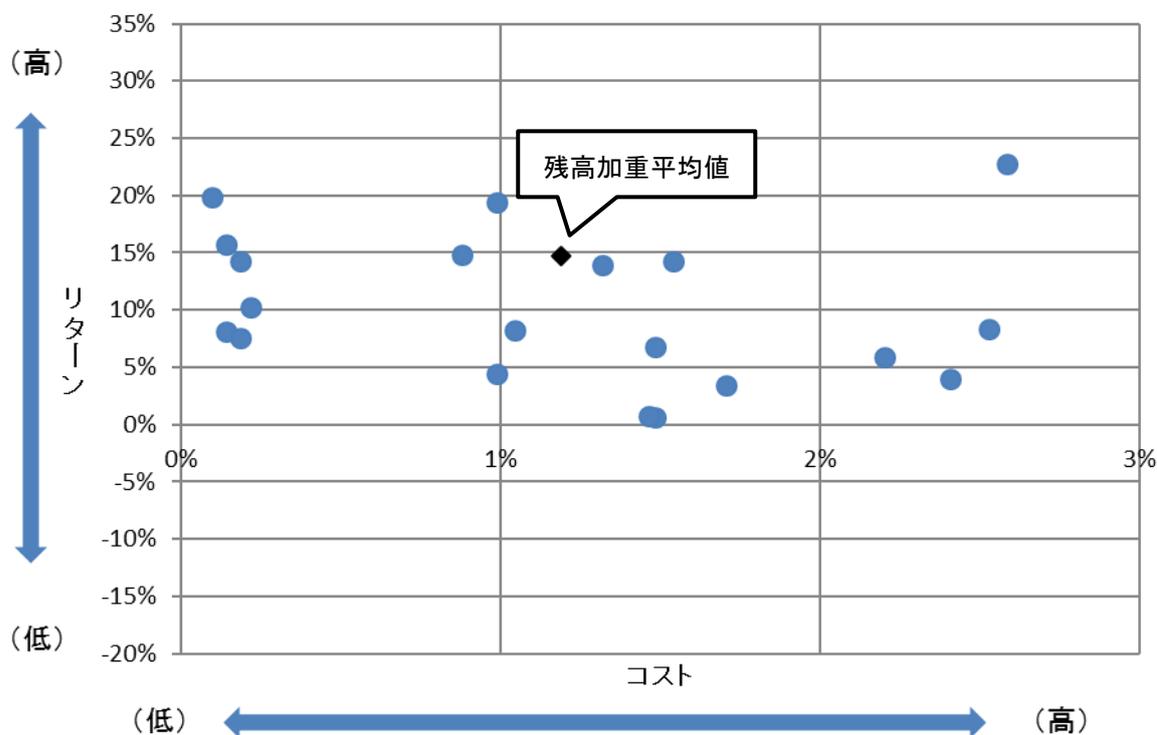
当金庫で投資信託を保有しているお客さまの運用状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。



共通成果指標（共通 KPI）の公表

【共通 KPI②】

～設定後 5 年以上の投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リターン～
当金庫の投資信託の残高上位 20 銘柄のコスト・リターンを表示しています。

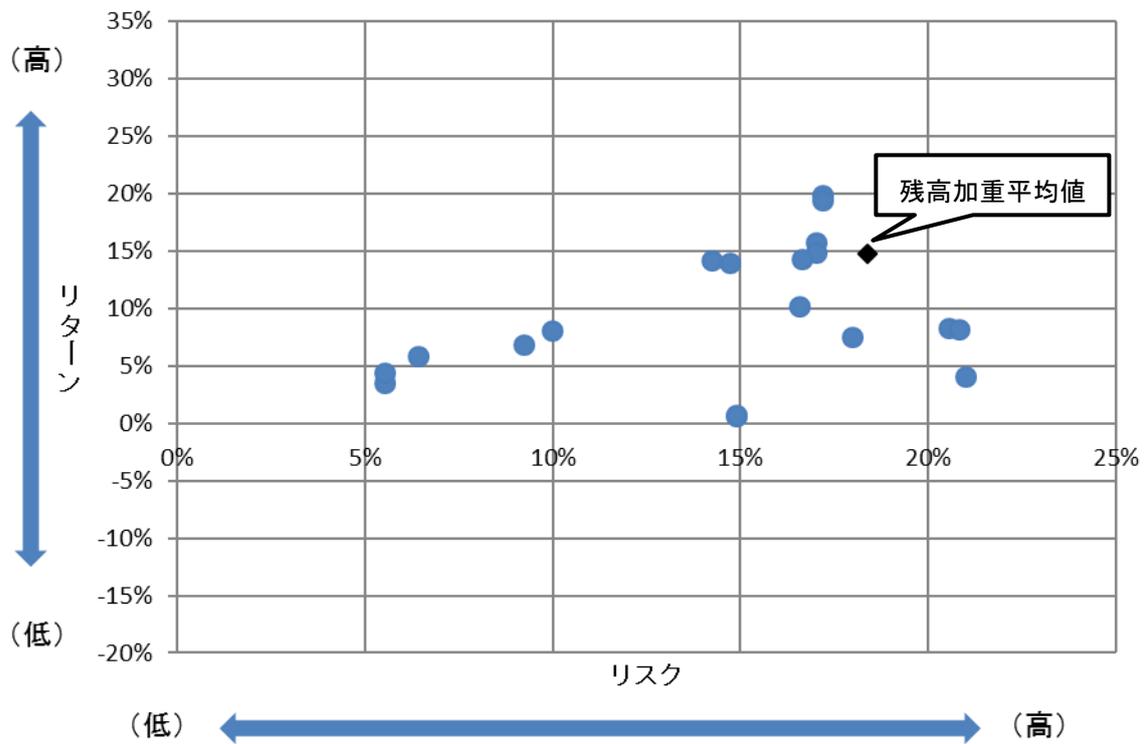


残高加重平均値	コスト	リターン
	1.19%	14.72%

共通成果指標（共通 KPI）の公表

【共通 KPI③】

～設定後 5 年以上の投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のリスク・リターン～
当金庫の投資信託の残高上位 20 銘柄のリスク・リターンを表示しています。



残高加重平均値	リスク	リターン
	18.37%	14.72%

共通成果指標（共通 KPI）の公表

【共通 KPI④】

～投資信託の預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リスク・リターン～

当金庫の投資信託の預かり残高上位 20 銘柄は以下の通りです。（令和 6 年 3 月 31 日基準）

	銘柄名	コスト	リスク	リターン
①	グローバル A I ファンド	2.59%	27.67%	22.74%
②	たわらノーロード 先進国株式	0.10%	17.20%	19.90%
③	たわらノーロード 日経 2 2 5	0.14%	17.03%	15.75%
④	しんきんインデックスファンド 2 2 5	0.88%	17.00%	14.87%
⑤	たわらノーロード バランス（8 資産均等型）	0.14%	10.00%	8.12%
⑥	しんきん 3 資産ファンド（毎月決算型）	1.49%	9.24%	6.82%
⑦	たわらノーロード 新興国株式	0.19%	17.97%	7.56%
⑧	SMT グローバル株式インデックス・オープン	0.99%	17.17%	19.40%
⑨	しんきん J リートオープン（毎月決算型）	1.49%	14.90%	0.65%
⑩	たわらノーロード T O P I X	0.19%	14.23%	14.22%
⑪	新成長株ファンド	2.53%	20.55%	8.35%
⑫	しんきん J リートオープン（1 年決算型）	1.46%	14.88%	0.78%
⑬	ニッセイ日本勝ち組ファンド（3 ヶ月決算型）*	1.54%	16.62%	14.30%
⑭	三井住友・グローバル・リート・オープン	2.41%	21.00%	4.04%
⑮	たわらノーロード 先進国株式<為替ヘッジあり>	0.22%	16.57%	10.23%
⑯	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.71%	5.52%	3.47%
⑰	しんきん好配当利回り株ファンド*	1.32%	14.72%	13.95%
⑱	ニッセイ／パトナム・インカムオープン	2.20%	6.42%	5.86%
⑲	SMT グローバル R E I T インデックス・オープン	1.05%	20.83%	8.20%
⑳	SMT グローバル債券インデックス・オープン	0.99%	5.53%	4.45%

*販売停止中